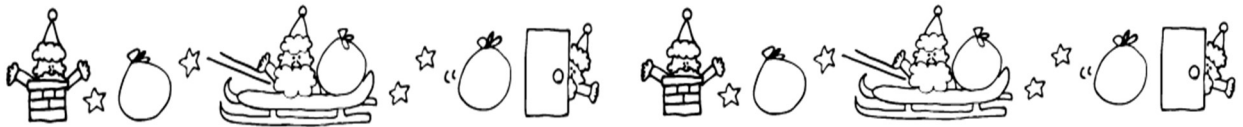


12月 うさぎぐみだよ!

2024年度 12月2日発行
社会福祉法人尚徳福祉会
保育園与那原ベアーズ1

朝夕は肌寒い日が多くなり、南国沖縄でもほんの少しだけ冬の季節を感じられるようになってきました。とはいえ、日中、活発に動く子どもたち。あそんでいる中で汗ばむ姿も見られます。これから一段と寒くなる季節。衣類をこまめに調整しながら、体が冷えないように配慮しつつ、元気いっぱい室内・戸外遊びを楽しんでいきたいと思ひます。



☆今月のねらい☆

- ◎ごっこ遊びやつもり遊びなどのあそびを通して、保育者や他児と簡単な言葉のやり取りを楽しむ。
- ◎寒い時期でも体を十分に動かしながら元気に過ごす。
- ◎季節の歌やダンスを通して、表現することを楽しむ。

言葉で伝える! お話上手なうさぎ組

以前に比べて子ども同士で遊ぶ姿や目を合わせてコミュニケーションを取る姿が増えてきました。遊びの中では「かして」「(絵本を)よんで」「はい、どうぞ」、生活の中では「おはよう」「ごちそうさま」といった言葉を保育者と一緒に言えることが増え、自分の思いを言葉で伝えようとしている子どもたち。言葉で“伝える・伝わる”経験を重ねていく中で、お話もどんどん上達していきます。今はまだ言葉ではうまく伝わらずトラブルに発展してしまうこともありますが、子どもたちの思いを大切にしながら、状況に応じて友だちとのかかわり方を伝えていきたいと思ひます。

これまでジェスチャーで示すことが多かった「おかわり」や「ちょうだい」、「ありがとう」や「ごめんね」と言った言葉も上手になってきた子どもたち。ご家庭でも“言葉”のやり取りを楽しんでいると思ひます。次はどんな言語が増えるのか楽しみですね!



“自分で” やりたい! “できた” が嬉しい!

お着替えのカゴの準備やウエットティッシュで口を拭くのが上手になってきたうさぎ組。脱いだ服を袋に入れるのも自分でやってみようとする姿が見られる子が増えてきました。ご家庭でも、“自分でやりたい”“おてつだいしたい”という姿が見られる時には、余裕がある時にやってもらい、子どもたちの頑張った姿を「自分でできたんだね」と一緒に喜んでもらえると思ひます♪